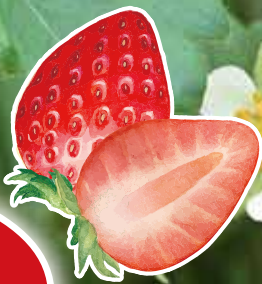


はつたて



胃がん治療

◆特集／医療アクション！

「四日市羽津医療センターでは、
消化器癌全般に対応しております」

2022 冬

胃がん治療

「四日市羽津医療センターでは、
消化器癌全般に対応しております」



吉山 繁幸 医師

胃がん治療について

現在、日本人の2人に1人は一生の内、何らかの癌に罹患すると言われています。その罹患状況は、男性では胃癌、大腸癌、肺癌、女性では乳癌、胃癌、大腸癌の順に高い状況です。これに対して四日市羽津医療センターでは、消化器癌全般に対応しております。治療方法については各臓器で異なり、紙面の都合上すべてをお話することは難しいため、今回は本年7月にガイドラインが改訂された「胃がん治療」についてお伝えしたいと思います。

手術による生命予後改善は 限界を迎えた

かねてより我が国の胃癌の手術成績（生命予後）は欧米よりも優れていました。

特集 医療アクション

2~4P

胃がん治療

～四日市羽津医療センターでは、消化器癌全般に対応しております～

院内外のホットニュース

5・6P

◆教えてコーナー

健康にまつわる選りすぐりの知恵

7・8P

◆ホッ得! 今回のお題【がん研究から予防へ】

◆私が伝えたい!!はづの魅力

9・10P

◆情報to (通) ● 80列マルチスライスCT更新

11P

◆部署紹介〈広報委員会〉

12P

◆病診連携登録医 〈おきがみクリニック〉

13・14P

〈いしが在宅ケアクリニック〉

◆自遊自在〈ノーベル賞について〉

15P

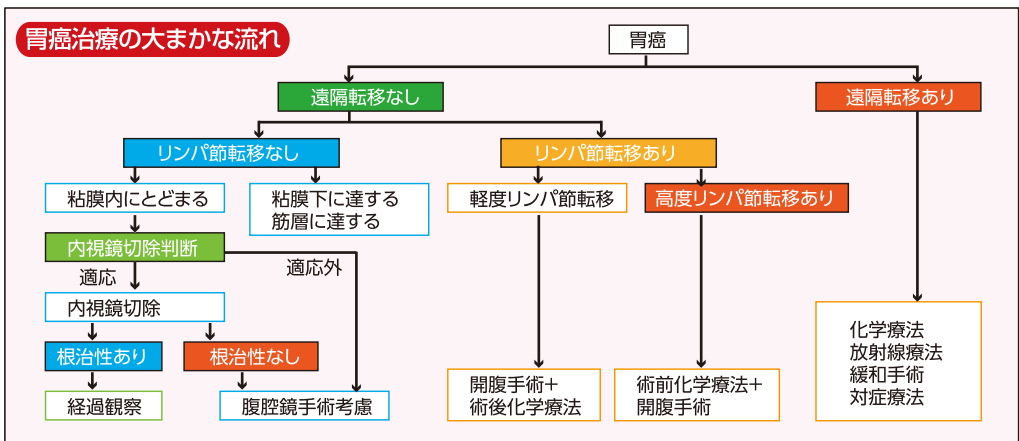
管理栄養士が考える旬の健康食

16P

◆おすすめ!!「季節を食す」

◆外来診療担当表

17・18P



それは「リンパ節郭清」といって転移頻度の高いリンパ節を予防的に切除することによって根治性を高めるという考えに基づいた術式によるものでした。とは言えstageⅢの胃癌に対しては満足な結果が得られぬまま試行錯誤の時間を費やしました。しかし2000年代前半に術後補助化学療法（手術では癌を取りきったが、目に見えないレベルの癌細胞を薬物で治療する）に関する臨床試験が行われ、TS-1という抗がん剤を術後1年内服することでstageⅢの胃癌の予後に効果があることが明らかとなり、以降、進行胃癌の治療は、手術と薬物療法を組み合わせた集学的治療へと進んでゆくことになりました。

内視鏡治療、腹腔鏡手術の進歩

現在、早期の胃癌5年生存率は90%を超えており、この実績を確保する手段として2つの方法が確立されています。1つ目は、患者さんの負担が少ない内視鏡

的粘膜下層剥離術（ESD）という治療であり、癌は胃カメラで取れるようになりました。2つ目は、内視鏡治療が適応とならないstageの胃癌に対しては、従来の開腹手術と比較して遜色ない結果を認めた、腹腔鏡を用いた手術である腹腔鏡下幽門側胃切除術（LADG）が標準治療の選択肢として強く推奨（開腹手術が否定されている訳ではないことを補足しておきます）されることとなりました。これらのESD、LADGは当院で対応可能です。

進行胃癌に対する集学的治療

さて、TS-1が術後補助化学療法の標準治療となったことは前述した通りですが、しかし国内の臨床試験で最終stageⅢに対する胃癌の良好な治療成績（3年無再発生存率90%以上）が報告されたものの、最終stageⅢの胃癌には効果が乏しい（5年生存率40%程度）ことが解ってきました。これらの残された課題について世界の

の中央値は13ヶ月程度とされています。

さて、2018年に本庶佑先生がノーベル生理学・医学賞を受賞されました。本庶先生は癌細胞が特殊なタンパク質を細胞の表面に発現させ、自分の免疫から逃れていることを明らかにしました。これを踏まえ、癌細胞が免疫から逃れることをできなくする免疫チェックポイント阻害薬（ニボルマブ、ペンブロリズマブ）が開発されました。現在胃癌に関してニボルマブは3次治療として、ペンブロリズマブはMSIという遺伝子を検索して、有効性が判断されれば2次治療で使用が可能となっています。またEMRというタンパク質を細胞表面に発現している胃癌に関しては昨年より3次治療としてトラスツズマブ・デルクステカンという薬も保険適応となっております。このように次々と新薬が登場し、日々進歩する医療を眺め、筆者はstageⅣだからと諦めずに、現治療中にも新薬が登場し状況は好転するかもしれませんよ、とお話しさせ

中で更なる併用化学療法についての研究が進められ、2014年には韓国が手術単独症例よりも術後にカペシタビン十オキサリプラチンを用いた方が有効であることや、2019年には国内の臨床試験で術後にTS-1ドセタキセルの併用は、術後TS-1単剤投与との比較で優越性が報告されました。また、術後再発リスクの高い、高度リンパ節転移症例に対する臨床試験も行われ、2012年にはTS-1とシスプラチンの術前化学療法の有効性（5年生存率52.7%）が報告されました。これにより高度リンパ節転移陽性の患者さんでは術前補助化学療法が推奨されています。

切除不能進行再発胃癌に対する薬物療法

stageⅣの胃癌に対しては、現在のところ根治は難しく、現実的には生存期間の延長が治療の目標となります。stageⅣ胃癌の生存期間は個人差がありますが、させて頂いております。

遺伝子変化に基づいた薬物療法

以前は切除不能進行再発胃癌の患者さんの多くは亡くなっていました。しかし上記のように多数の薬剤が使用可能となったことで、一気に生存されている方も増えてきました。その背景には、近年、がんゲノム診療といい、全ての癌腫において遺伝子変異を網羅的に調べ、これに基づいて個別化診療を行う治療が始まっています。三重大学医学部付属病院にもゲノム診療科が設立され、このような患者さんについても当院は連携して診療にあたっています。

わすれ

以上、胃癌の治療について、かなり掻い摘まんでお伝えしました。現在も各癌腫で同様に治療は進歩しています。これに伴い複雑化している治療の状況ですので、ご不明な点などあれば、担当医にご相談ください。

1 早期胃がんと進行胃がん



胃がんは、胃の壁の最も内側にある粘膜から発生します。そして、横に広がりながら、粘膜下層や筋層へと深く浸潤していきます。

がんの病変が達する深さ（深達度）が、胃の粘膜内や粘膜下層の浸潤に留まるものを「早期胃がん」、筋層より深く進展した物を「進行胃がん」といいます。

これらの分けは、がんの進行度を具体的に示すものではありませんが、早期胃がんに比べ、進行胃がんでは、リンパ節や他の臓器に「転移」する頻度が高まる事が知られています。

2 転移について



「転移」とは、がん細胞がリンパ液や血液の流れによって別の臓器に移動したり、腹腔内に広がり、そこで成長する事をいいます。

胃がんの転移の形式は、「リンパ節性転移」「播種性転移」「血行性転移」の3つがあります。転移しやすい部位としては、肝臓や肺、腹膜や胸膜、所属リンパ節や鎖骨上リンパ節などがあります。

3 胃がんの治療

胃がんと縁を切る為には手術が必須となります。その為、胃がん治療の多くは手術療法が主体となります。しかし、手術で目に見えるがん細胞は取り除いたが、目に見えないがん細胞が残っている可能性がある場合。すでに、がんが進行して他の部位に転移している場合。再発してしまった場合などには全身的な治療である「薬物療法」が考慮されます。

薬物療法には、昔からあるDNAの合成を妨げたり、細胞分裂を障害することでがんの増殖を抑える「化学療法」。がん細胞の増殖に関わる特定の遺伝子の産物に作用し、がん細胞を抑える「分子標的治療薬」。人間にもともと備わっている免疫の力を使って、がん細胞への攻撃力を高める「免疫療法」があります。

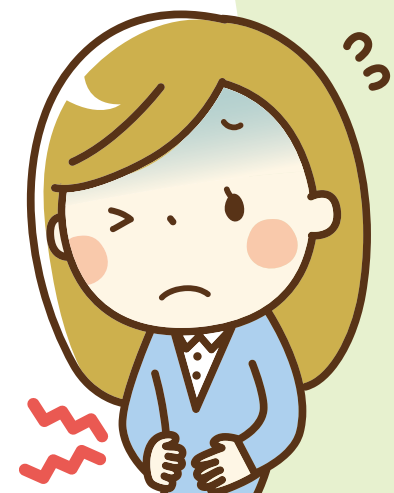
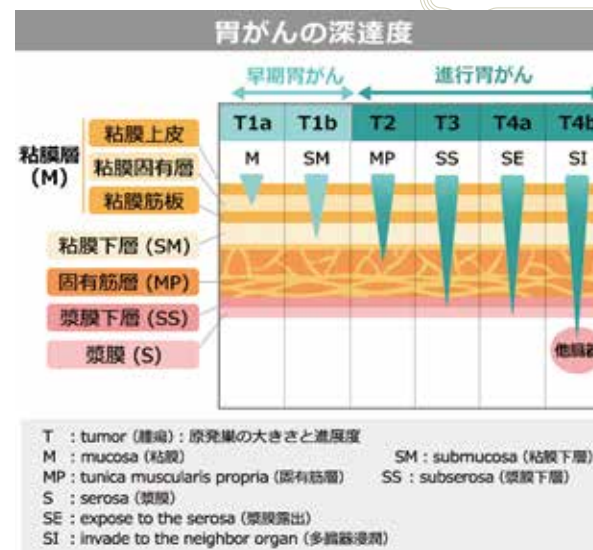
胃がんについて

胃がんは、胃の内側にある粘膜細胞が、がん化する事で発生する悪性腫瘍で、ほとんどは「腺がん」と呼ばれる組織型が占めています。

胃がんに伴う主な症状としては、胃の痛みや不快感、胸やけ、吐き気、食欲不振などがあります。しかし、こうした自覚症状が早い段階で出ない事もあります。進行した場合の症状としては、めまいや息切れ、食後にものがつかえる。吐血や黒色便などがあります。

近年は胃がん検診の普及などにより、早期の内に発見されるケースが多くなりました。しかし、およそ16%の方は、がんが離れた臓器に転移した状態（遠隔転移）で見つかっています。

胃がんになるリスクを高める要因としてはピロリ菌の感染による慢性的な胃粘膜の炎症や、生活習慣（塩分の多い食事、喫煙、野菜や果物の摂取不足）などが挙げられています。



<https://www.kango-roo.com/learning/6220/>

ホッ!得

今回のお題

がん研究から「がん予防」へ

日本人におけるがんの要因(左の図)は、日本人のがんの中で、原因が生活習慣や感染であると思われる割合をまとめたものです。

「全体」の項目に示されている、男性のがんの53.3%、女性のがんの27.8%は、ここにあげた生活習慣や感染が原因で

んと考えた考えられています。

科学的根拠に根ざしたがん予防ガイドライン「日本人のためのがん予防法」※

国立がん研究センターをはじめとする研究グループでは、日本人を対象としたこれまでの研究を調

べました。その結果、日本人のがんの予防にとって重要な、「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」「感染」の6つの要因を取りあげ、「日本人のためのがん予防法」を定めました。このうち、「感染」以外は日頃の生活習慣に関わるものです。これから紹介する5つの健康

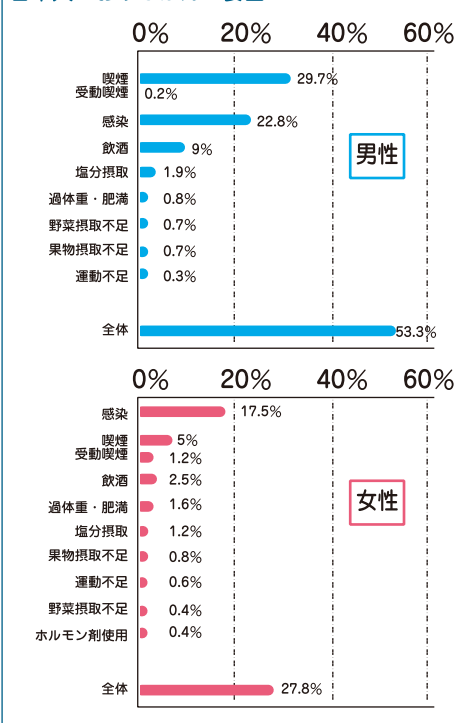
研究から予防

習慣を実践することで、あなた自身の努力でがんになる確率を低くしていくことが可能です。

5つの健康習慣を実践することで、がんになるリスクはほぼ半減します

実際に、「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」の5つの生活習慣に気を付けて生活している人とそうでない人では、将来がんになる確率はどれくらい違うのでしょうか。国立がん研究センターでは、日本全国の11の保健所の協力を得て、調査開始時点で年齢40歳から69歳の男女、総計140、420人を対象に、生活習慣とがんやほかの病気の罹患についての追跡調査を実施してきました。その結果、この5つの健康習慣を実践する人は、0または1つ実践する人に比べ、男性で43%、女性で37%ががんになるリスクが低くなるという推計が示されました(下の図を参照ください)。5つの健康習慣を実践することで、あなた自身の努力でがんになる確率を低くしていくことが可能です。

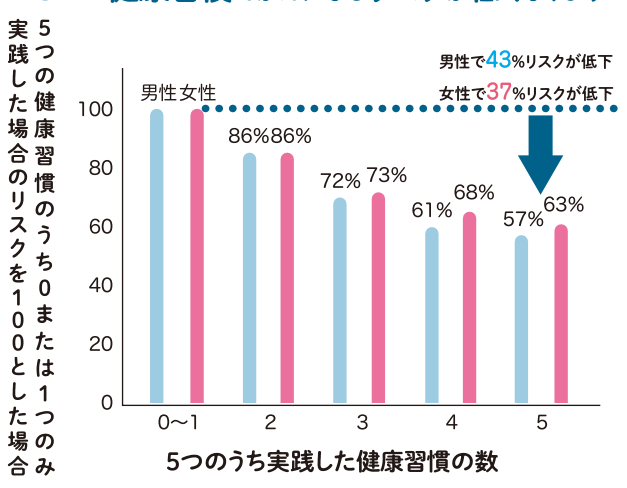
日本人におけるがんの要因



5つの健康習慣を実践することでがんになるリスクが低くなります



5つの健康習慣でがんになるリスクが低くなります



5つの健康習慣のうち0または1つのみ実践した場合のリスクを100とした場合

ウイルス・細菌	がんの種類
B型・C型肝炎ウイルス	肝がん
ヘリコバクター・ピロリ菌	胃がん
ヒトパピローマウイルス (HPV)	子宮頸がん
ヒトT細胞白血病ウイルス I型 (HTLV-I)	成人T細胞白血病・リンパ腫

感染も主要な原因

「感染」もがんの主要な原因です

日本人のがんの原因として、女性で一番、男性でも二番目に多いのが「感染」です。以下のようなウイルス・細菌感染と、がんの発生との関係があるとされています。

いずれの場合も、感染したら必ずがんになるわけではありません。それぞれの感染の状況に応じた対応をとることで、がんを防ぐことにつながります。

●地域の保健所や医療機関で、一度は肝炎ウイルスの検査を受けましょう。感染がわかった場合には、専門医に相談しましょう。

●これらの感染について心配なことは、医療機関や、がん相談支援センター*に相談しましょう。

*がん相談支援センター：全国の国指定のがん診療連携拠点病院などに設置されている、がんの相談窓口です。

私が伝えたい はづの魅力

I love yokkaichi.



「自信を持って、
謙虚であれ」

看護部 副看護部長
清武 あゆみ

好きな言葉

と感じました。看護スタッフ一人ひとりが常に看護の視点を考えた「羽津の看護」を提供できる様、この感動多い羽津医療センターの看護部の一員として、より一層尽力いたしますので、どうぞよろしく願ひ申し上げます。

名古屋のJCHO中京病院から転勤となり、4月より副看護部長を命ぜられました清武と申します。緊張の中足を踏み入れた当院では幾つもの感動がありました。第一に三重弁です。「くなん」「くちやうの」と、名古屋弁とは違う穏やかさに親しみを感じ、緊張を一気に和らげてくれました。また部門の垣根を超えた温かいスタッフ間の交流です。なんてアットホームな病院でしょうと感動もひとしおです。最後に一番感動したのが、「業務ではなく看護が実践できる」という看護部の教育目標です。就任当初の看護師長による部署紹介では、統括している部署に対する熱い思いと、提供している看護に誇りを感じ、まさにこの「業務でなく看護」が師長へ、そしてスタッフへと受け継がれていると感じました。看護スタッフ一人ひとりが常に看護の視点を考えた「羽津の看護」を提供できる様、この感動多い羽津医療センターの看護部の一員として、より一層尽力いたしますので、どうぞよろしく願ひ申し上げます。



「まずはやってみる」

リハビリテーション部 理学療法士
奥村 和彦

好きな言葉

4月に可児とうの病院より異動してまいりました。入職して以来、初めての異動となり、半年たった今もまだ慣れない部分もあり勉強の毎日です。附属介護老人保健施設で入所者、通所リハビリテーション利用者の訓練を行っています。自分が担当した利用者が、少しでも痛みが楽になったり、体が動きやすくなり担当してもらってよかったと思われよう、全力で訓練を行っていきたいと思います。



「健康」

橋本 友香

看護師
患者支援センター

好きな言葉

私は、寄り添う看護を目指しています。入院や手術を予定している患者さんは、不安と共に様々な課題を抱えてみえます。その中で、私の役割りは事前に患者さんと面談し、入院前から不安や課題を知る事で少しでも安心して入院していただけるように支援することです。また、多職種と連携しながら退院に向けた調整も行っています。その方らしく住み慣れた場所で生活できるようにサポートさせていただきます。退院後の生活等のお困り事でも構いません。受付センターまでお声かけください。



「患者・家族の
気持ちを尊重する」

HCU 看護師
打田 侑加

好きな言葉

HCUに勤務し4年目になりました。HCUは集中治療室の1つで、重症の方が多く入院されます。重症患者さんの中には意思疎通が図れない方もいるため、バイタルサインや表情・体動などから患者さんの言葉にならない声を聴き、代弁者となれるように心がけています。当院のHCUは医師や薬剤師・臨床工学士・栄養士・理学療法士などと連携してチーム医療を行い、患者さん中心の医療・看護の提供を行えるようにしています。4床と少ないですが、その分患者さん1人1人しっかりと向き合って看護ができるのが魅力だと思っています。



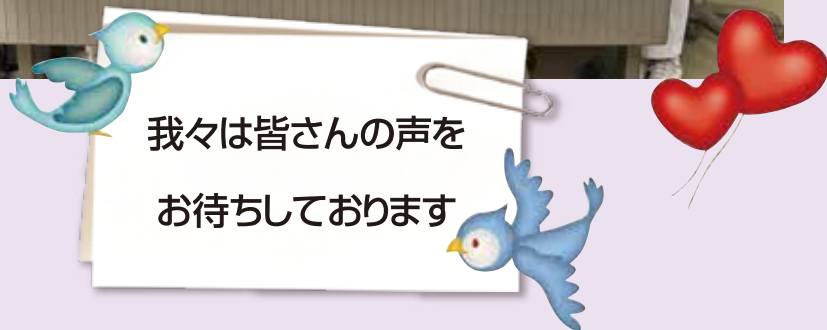
「縁の下の力持ち」

薬剤部 薬剤師
秦 光平

好きな言葉

当院に入職して5年が経とうとしています。薬剤部では、調剤業務以外に、病棟での患者さんへの薬物支援、外来化学療法剤の調剤調製やチーム医療（NST）への参加、院外の調剤薬局との連携（薬薬連携）など様々な業務に携わっています。ほとんどの業務において、主には他職種のサポートが多く、「病院の薬剤師って何してるの?」と思われることも多いです。患者さんへ適切な薬物治療がなされているかを薬剤師の視点で診ていきますので気になることなどありましたら、お声をかけていただけたら嬉しいです。

「広報委員会」



我々は皆さんの声をお待ちしております

あ なたにはこの病院がどのように映っていますか？

例えば、当院が擁する診療科、外来、入院、検査、手術、給食、清掃、設備、会計、相談窓口、駐車場…。どれもこれも当院を利用される患者さんや来訪者に向けた四日市羽津医療センターのサービスです。

対面する職員を眺めると、その姿から役割は想像がつくでしょう。しかし、馴染みのない職員も沢山いると思います。彼らは、いったいどんな仕事をしているのでしょうか？また、その個人の集まりから生まれるつながりが医療の機能や環境を形成します。

広報委員会は、先のサービスを提供する1人1人の職員にフォーカスをあてて紹介したり、その個々が作るチームや部門の活動を発信する事で、みなさんに四日市羽津医療センターを深く知ってもらうため、今手にされている「はづナビ」や当院のホームページ、その他の紙面を通じて「四日市羽津医療センターの今」をお届けします！こうした働きかけが、患者さんや地域の皆さんの安心と信頼につながることを求めて活動しています。病院や医療について疑問や興味を持たれたことは、広報委員会宛にドンドン寄せてください。我々は皆さんの声をお待ちしております。

情報to通

80列 マルチスライスCT装置 更新



JCHO四日市羽津医療センターにおいて2021年3月に80列マルチスライスCT装置「Aquilion Prime SP I Edition」(キャノンメディカルシステムズ株式会社)を更新いたしました。従来使用していた64列マルチスライスCTと比較して、

- ・スキャン速度の高速化による息止め時間の短縮
- ・AI(Deep Learning再構成)による放射線被ばくの低減
- ・新しい画像再構成方法による金属インプラント周囲の画質改善を実現しています。

Point 01

高速スキャンによる息止め時間の短縮

X線検出器の増加(64列→80列)とスキャン速度の高速化により、息止め時間の短縮が可能となりました。

Point 02

被ばく低減技術:Deep Learning再構成AiCE

X線CTの画像はX線量が少なくなると得られた画像にノイズが増加し、診断上、問題となる場合があります。

今回導入されたCT装置は少ないX線量であっても既存のノイズ低減技術に加え、新たに導入されたDeep Learning再構成技術により安定して高画質な画像が得られます。従来装置と比較してより被ばく低減を行いながら、高精細な画像を得る事が可能になりました。

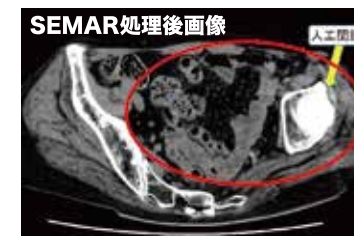
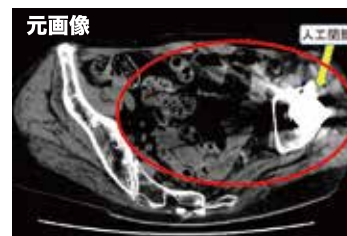
Point 03

金属インプラント周囲の画質改善:SEMAR

X線CT検査においては人工関節など金属物を撮影した場合、金属アーチファクト(画像上のノイズ)が発生し、しばしば診断上の問題となる場合があります。

今回導入されたCT装置の再構成技術により金属アーチファクトを劇的に低減できる様になりました。

当院における実際の臨床画像



病診連携登録医

地域の病院・クリニックをご紹介します

医療法人 SIRIUS

いしが在宅ケアクリニック

在宅医療において日本有数の経験と実績があります
医師10名、スタッフ総勢50名体制



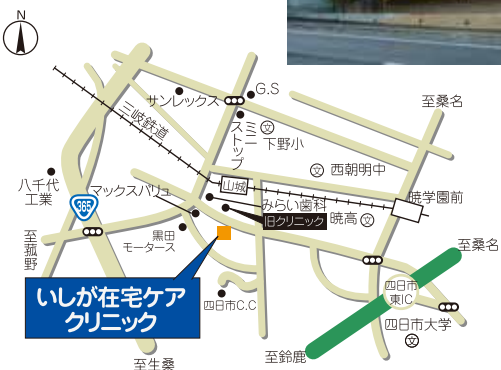
院長 石賀 丈士

診療科目

- 内科
- 疼痛緩和内科
- (一般内科)
- (在宅医療)
- (緩和ケア)



私たちは在宅医療を中心とした診療所ですが、日々地域の多くの方々を支えていただき感謝しております。
病院で8割が亡くなるという世界でも類をみない日本のおかしな文化を変えるため、2009年7月に当院は開設いたしました。現在は月に700名前後の患者様に訪問診療を提供させていただいております。がんや難病など難しい病気から認知症まで、また小児から100歳以上の方まで、あらゆる方々を診させていただいております。患者様やご家族に寄り添い安心していただけるようスタッフ一同心掛けております。その結果として、ご自宅での看取り実績も日本一の診療所になっています。
四日市羽津医療センター様には、たくさんの方の患者様をご紹介いただき、また入院が必要になった際も、いつも迅速に対応



TEL 059-336-2404
〒512-8048
四日市市山城町749番地37

病診連携登録医

地域の病院・クリニックをご紹介します

おきがみクリニック

「最後を自宅で暮らしたい」などの考えに沿えるよう
精進して参ります



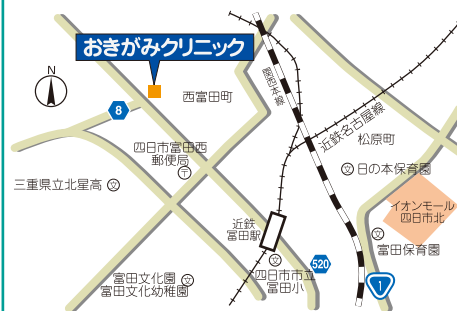
院長 沖上 正人

診療科目

- 内科
- 消化器内科
- 外科
- 肛門外科

四日市羽津医療センターの先生方、スタッフの方々にはいつも大変お世話になっております。この場を借りて厚くお礼申し上げます。当院は山大口パンさんの一部をお借りして、多くの方のご支援賜り、2021年4月、西富田町に開院させて頂きました。
四日市羽津医療センターには、私が所属している外科の医局の先生方や大学の同級生が専門医として勤務されており、大変心強く感じております。大学勤務時代に宿日直でお世話になった際には内科の先生や病棟スタッフの方にも助けて頂き、また、開院後には、診断や治療に難渋する症例を快く引き受けて頂き、大変感謝しております。
当院は、内科として、生活習慣病、消化器疾患、骨粗鬆症、花粉症などを、外科として外傷、熱傷などを診療させて頂いております。月2回、管理栄養

士による栄養指導も行っております。癌検診も承っており、上部消化管内視鏡(胃カメラ)は、経鼻内視鏡で施行し、下部消化管内視鏡検査は、希望があれば鎮静下にも施行させて頂くことも可能です。当院近郊の訪問診療、往診も承っております。10月に認知症サポーターの修練をさせて頂きましたので、地域と専門医の先生との間に入り連携強化できるように努めて参ります。地域のかかりつけ医として、患者様の健康寿命の延長、また地域の方々の、「できるだけ人生の最後を自宅で暮らしたい。」などの考えに沿えるように精進して参りますので宜しくお願い申し上げます。



診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
08:30~12:30	●	●	●	△	●	●	△
15:30~18:30	●	●	●	△	●	▲	△

▲土曜午後は14:00~17:00

休診日/木曜、日曜、祝日
TEL 059-327-6766
〒510-8024
三重県四日市市西富田町168-1
<https://okigamiclinic.com/>

おすすめ!!



管理栄養士が考える旬の健康食

「季節を食す」

好みにアレンジ！いなり寿司

いなり寿司レシピ

<材料> 8個分

- 油揚げ …………… 4枚
- ご飯 280g (軽く茶碗2杯)
- 人参 …………… 輪切り4枚
- 小松菜 …………… 1/2束
- 絹さや …………… 4枚
- ひじき (乾) …………… 5g
- えび …………… 4尾
- 卵 …………… 1/2個
- 油 …………… 適量
- かつおだし汁 …… 200ml
- A 砂糖 …………… 大さじ1杯
- 醤油 …………… 大さじ1.5杯
- B 米酢 …………… 大さじ1.5杯
- 砂糖 …………… 大さじ1/2杯
- 塩 …………… 小さじ1/3杯

<作り方>

- ①油揚げは熱湯をかけて油抜きし、半分に切って袋状に開く。鍋に(A)を入れて煮立て、油揚げを入れて弱火で15分煮て火を止め、そのまま冷ます
- ②野菜とえびを茹でる。人参は型で抜き、小松菜は半量を約3cmに切り、残りは細かく刻む。絹さやは半分に切る。えびは殻をむく
- ③ひじきは水で戻して水気を絞り、弱火にかけたフライパンで加熱し水分をとばす
- ④卵を割りほぐし、少量の油をのぼしたフライパンで薄焼きにし、錦糸卵を作る
- ⑤よく混ぜ合わせた(B)に細かく刻んだ野菜とひじきを加えて15分以上置き、温かいご飯に加えて混ぜる。8等分にしてかるく握る
- ⑥汁気をはかる絞った①に⑤を詰め、口を閉じずに②④を飾る

栄養管理室 管理栄養士
三輪陽子

★ポイント★

- 定番料理のいなり寿司ですが、好みの具材を混ぜて、飾って、アレンジしてみるのはいかがでしょうか。調味料ひかえめで野菜も一緒に食べられ、普段はもちろんな特別な日やおもてなしにもおすすめです。
- *ご飯は水をひかえめにし、昆布を入れて炊くと旨味が増します。
- *市販の味付け油揚げを使用すると手軽です。

受賞者の大学別ランキング

2000年以降

- 1位:ハーバード大学
- 2位:マサチューセッツ工科大学
- 3位:カリフォルニア大学バークレー校
- 3位:スタンフォード大学
- 5位:プリンストン大学
- 5位:ケンブリッジ大学

ちなみに日本の大学は、京都大学15位
東京大学18位でした。

ノーベル賞はいつから始まった?

ノーベル賞の第1回授賞式は1901年に始まっています。ちょうど20世紀が始まった年にノーベル賞も始まったということです。日本で初めてノーベル賞を受賞したのは湯川秀樹さんという物理学者です。1949年に受賞されました。それ以降日本人科学者が次々とノーベル賞を受賞されていくのですが、21世紀になってから、特に物理学、化学、生理学・医学の3つの科学分野の受賞者が多く、2021年時点で日本人は28名受賞されています。有名なところで言えば京都大学の山中伸弥教授の「iPS細胞の作製」や小柴昌俊さんらの「ニュートリノの検出」。最近では2年ぶりに真鍋淑郎さんがノーベル物理学賞を受賞されました。新型コロナの影響で今年の授賞式は受賞者の住む国で行われ、アメリカ・ワシントンでは物理学賞を受賞した四国中央市出身の真鍋淑郎さんにメダルと賞状が贈られました。地球温暖化研究の先駆者として評価された真鍋さんは、他の受賞者らとともにメダルを手にとって笑顔を見せていました。



ストックホルム ノーベル博物館

自遊自在

『ノーベル賞』

今号の医療アクションでも2018年に本庶佑先生がノーベル生理学・医学賞を受賞された内容が紹介されていますが、そもそもノーベル賞はいつからはじまったのかご存じですか？今号は簡単にノーベル賞についてお伝えしたいと思います。

ノーベル賞って?

ノーベル賞は物理学、化学、生理学・医学、文学、平和、経済学の6つの部門があり、世界的な発明や発見、活動をした人の中で選ばれた人に与えられる賞です。毎年、各賞最大3名まで受賞できます。受賞者には、賞金・賞状・メダルが授与されます。スウェーデンの科学者のアルフレッド・ノーベル氏が残した遺言で「人類のために最大の貢献をした者に私の財産を分配してほしい」と言ったことがきっかけで始まった賞なのです。このノーベル氏自身は「ダイナマイトを発明した科学者」として有名です。

●外来診療担当表

2022年1月1日現在の外来担当医表です

担当医表は変更する場合がありますので詳しくはホームページをご覧ください

診療科		月	火	水	木	金
内科	初診	井本 一郎 消化器科・一般	杉本 龍亮 消化器科・一般	岩佐 元雄 消化器科・一般	渡辺 省三 消化器科・一般	吉川 恭子 消化器科・一般
		福井 淑崇 消化器科・一般	奥山圭介 糖尿病・一般	高司 智史 消化器科・一般	阪口 亮平 消化器科・一般	吉原 彰宏 糖尿病・一般
			非常勤医師 一般	高司 智史 第2、第4水曜 PSG 予約		
消化器内科	初診	中島 滋人	樋口 国博	阪口 亮平	大西 賢多朗	福井 淑崇
	再診	樋口 国博 再診予約	渡辺 省三 PM再診予約	大西 賢多朗 再診予約	中島 滋人 再診予約	渡辺 省三 AM 再診予約
			竹井 謙之 PM 予約		福井 淑崇 再診予約	樋口 国博 AM 再診予約
						高司 智史 AM 再診予約
				阪口 亮平 再診予約		
循環器科	初診	山中 崇 初診	山中 崇 初診	谷村 宗義 初診	谷村 宗義 初診	山中 崇 初再診
	再診	山中 崇 再診予約	山中 崇 再診予約	川村 正樹 再診予約		谷村 宗義 再診予約
	杉浦 武 PM 再診予約	杉浦 武 PM 再診予約	ベースメーカー 外来		ベースメーカー 外来	
リウマチ膠原病内科	※リウマチ膠原病内科は完全予約制です。 紹介元医療機関さまから地域連携室を通じ予約取得が必要です。					小寺 仁 予約
呼吸器科	鶴賀 龍樹 初再診	小林 哲 初再診 10:00まで	藤原 拓海 初再診 (第1,3,5水曜のみ)	都丸 敦史 予約診察 SAS		吉田 正道 初再診
	※火曜日の受付は8:00~10:00で締め切ります。 水曜日は、第1・3・5水曜日のみの診察。第2・4水曜日は休診。					中原 博紀 PM再診予約
腎・透析科	三宅 真人 初再診	水谷 安秀 食事指導外来 (月1回)	水谷 安秀 再診予約		三宅 真人 再診予約	
		水谷 安秀 特別外来 (月3回)				
		名和俊平 再診予約				
糖尿病センター	三好 美穂 AM初再診	住田 安弘 AM再診予約	安間 太郎 AM初再診	三好 美穂 AM再診予約	奥山 圭介 再診予約	
	吉原 彰宏 AM再診予約	三好 美穂 AM再診予約	奥山 圭介 再診予約	吉原 彰宏 AM初再診	三好 美穂 PM再診予約	
		CGM外来 14:00~15:00				
脳神経内科	朝日 理 PM 再診予約	朝日 理 AM 予約	田村 麻子 AM 予約	小川 愛 AM 予約	朝日 理 再診予約	
	小川 愛 AM 再診	※脳神経内科は完全予約制です。 紹介元医療機関さまから地域連携室を通じ予約取得が必要です。				

※初診の患者様は の曜日に受診していただきますようお願い致します。(予約は不要です。)

※外来受付は8:00~11:00までとなります。

診療科	月	火	水	木	金
外科 大腸肛門病 (IBD) センター	山本 隆行 予約	松本 好市 予約	梅枝 寛 予約	梅枝 寛 予約	山本 隆行 予約
	中山 茂樹 初再診	李 由紀 AM乳腺初診	木村 充志 初再診	北川達士 乳腺初再診	西川 隆太郎 再診予約
	吉山 繁幸 初診	西川 隆太郎 初再診	鈴木 桜子 AM乳腺初再診 PM乳腺予約	鈴木 桜子 PM乳腺予約	李 由紀 AM乳腺初再診 PM乳腺予約
	下山 貴寛 再診予約			山本 隆行 PM予約	下山 貴寛 初再診
	李 由紀 AM乳腺初再診 PM乳腺予約			中山 茂樹 再診予約	木村 充志 再診予約
				吉山 繁幸 再診予約	
				鳥井 孝宏 初再診	
ペインクリニック	※完全予約制。紹介元医療機関から 地域連携室を通して予約取得が必要です。		坂倉 幸子 9:30~ 予約		
緩和ケア外来・地域包括ケア外来	※完全予約制。紹介元医療機関から 地域連携室を通して予約取得が必要です。		石井 雅昭 予約		石井 雅昭 予約
小児科	栗原 康輔 初再診	担当医 初再診	栗原 康輔 初再診	担当医 初再診	栗原 康輔 初再診
	慢性疾患外来 PM 再診予約	乳児健診 予防接種 PM	慢性疾患外来 PM 再診予約	慢性疾患外来 PM 再診予約	慢性疾患外来 PM 再診予約
整形外科	小川 明人 再診予約	岩崎 竜也 初再診	小川 明人 初再診	担 当 医 初再診	岩崎 竜也 初再診
	瀧川 慎也 初診	瀧川 慎也 再診予約	岩崎 竜也 再診予約	※木曜日は OPEの 都合で 外来診察医師 が変わります。	瀧川 慎也 初再診
		小川 明人 再診予約 14:00~	小川 明人 再診予約14:00~ 担当医 再診予約14:00~		
産婦人科	中 淳 初再診 ~11:00	樋口 恭仁子 初再診	中 淳 初再診	樋口 恭仁子 初再診	中 淳 初再診
	※月曜日の受付は8:00~11:00で締め切りとなります。				
泌尿器科	加藤 貴裕 初再診~10:30	小川 和彦 初再診	西井 正彦 初再診~10:30	西井 正彦 初再診	加藤 貴裕 初再診~10:30
	※月・水金の受付は8:00~10:30で締め切りとなります。				
眼科	中野 めぐみ 初再診	中野 めぐみ 初再診~11:00	中野 めぐみ 初再診	中野 めぐみ 初再診	中野 めぐみ 初再診
	加島 悠然 初再診		加島 悠然 初再診		
	※火曜日の受付は8:00~11:00で締め切りとなります。				
耳鼻咽喉科		間島 雄一 初再診			
皮膚科		北川 敬之 初再診			波部 幸司 初再診
総合健診科	岩村 康一AM 健診後完全予約	岩村 康一AM 健診後完全予約		杉村 芳樹AM 健診後完全予約	北川達士AM 健診後完全予約
	北川達士PM 健診後完全予約	北川達士AM 健診後完全予約			
		松本 好市 (PM) 健診後完全予約	渡辺 省三 (PM) 健診後完全予約		

※外来受付は8:00~11:30までとなります。

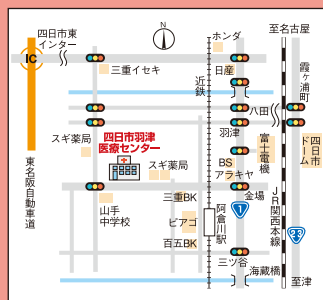
病院と地域を結ぶ

はづナビ

VOL.42

令和4年1月発行

発行：四日市羽津医療センター
編集：四日市羽津医療センター広報委員会
〒510-0016 三重県四日市市羽津山町10番8号
TEL 059-331-2000
URL <https://yokkaichi.jcho.go.jp>
編集協力：TCK Nagoya



公共交通機関のご案内

- 近鉄阿倉川駅より西へ徒歩約8分
- 近鉄四日市駅よりタクシーで約10分
- 三重交通バス羽津山経由Jヒルズ行(病院前下車)
- 生活バス(四日市羽津医療センター下車)
- 東名阪、四日市東インターから約10分



四日市羽津医療センター

検索

掲示板

市民講座を行いました

ヴィラ四日市在宅介護支援センターから市民講座の依頼があり、令和3年11月24日(水)大矢知地区市民センターにて、「コロナに負けない!フレイル予防でいきいきライフ!~フレイル予防の体操~」の市民講座を行いました。当日は15名ほどの参加をいただき、手話通訳の方もみえていました。



協賛:北地域包括支援センター
ヴィラ四日市在宅介護支援センター

編集後記

あけましておめでとうございます。近年は新型コロナウイルス感染症に翻弄され、さらに今季は、雪害や従来のインフルエンザの流行も本誌発行時点では予測されています。世相になかなか明るい兆しは見えませんが、そんな時でも当院持ち前のチームワークを集結させて乗り越えていきたいと思っています。患者さんや地域のみなさんの健康や安心・信頼につながるよう、今年も頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。